

ほけんだより 12月

れいわ 令和6年12月5日(木) とびたきゅうしょうがっこう 飛田給小学校 ほけんしつ 保健室



てあら 手洗いの後はあと

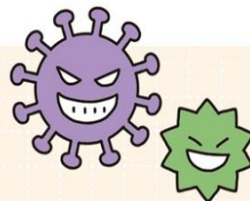
てふ 手を拭こう！

12月になり、気温の低い日が多くなりました。本校では、マイコプラズマ肺炎だけでなく、風邪や手足口病の報告も受けています。また、ニュースでも報道があるように、今年度はインフルエンザ、新型コロナウイルス、マイコプラズマ肺炎のトリプルデミックが心配されています。調布市内でもすでにインフルエンザによる学級閉鎖の学校も出ています。これから感染症が本格的に流行する季節になりますので、引き続き感染症対策を心がけましょう。

感染症にかからない！うつさない！！

寒くなって空気が乾いてくると、ウイルスが活発になり、感染症が広がりやすくなります。特に活発になるのは、次のようなウイルスです。みなさん、知っていますか？

- インフルエンザウイルス
- RSウイルス
- コロナウイルス
- ノロウイルス



こうしたウイルスが体の中に入ってきて病気になると、せきや鼻水が出たり、急に高い熱が出たり、頭やおなかが痛くなったりします。ウイルスは人から人へとうつるので、自分や周りの人がかからないように次のことに気をつけましょう。

- ☐ 人が大勢いる場所ではマスクをする
- ☐ せきエチケットに注意する
(せきやくしゃみが出そうになったら、ティッシュ・ハンカチ、上着の袖などを使って、口や鼻をおさえる)
- ☐ 石けんでいてねいに手を洗う
- ☐ しっかり栄養をとる
- ☐ ぐっすり眠る
- ☐ 規則正しい生活をする



R6年度学校保健委員会について

★学校保健委員会とは？

学校保健委員会とは、学校における健康の問題を研究協議し、健康づくりを推進する会です。様々な健康問題に適切に対処するため、学校と家庭、地域社会で協力していくことが求められています。

○日時：令和7年1月7日（火）午後2：00～午後3：15

○場所：家庭科室

○テーマ：不登校傾向の子への早期対応と

心のケアに必要な観点

○講師：調布市教育相談心理職専門員 福島 靖 様

今年度は、心の健康の中でも子どもたちの心のケアについてのテーマにしました。子どもたちが学校に行きたくないと思ってしまったとき、学校や家庭でどのようなケアが必要なのかを教育心理の専門家からお話ししていただく予定です。

詳細については、来週お便りを配布しますのでご確認をお願いいたします。冬休み中で忙しい時期だとは思いますが、たくさんのご参加お待ちしております。



お子様が感染症や感染症の疑いなどの診断を受けた場合は学校まで、ご連絡をお願いします。

保護者の方へ

～インフルエンザ、新型コロナの出席停止期間について～

インフルエンザにかかった場合は**発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで**、新型コロナウイルス感染症にかかった場合は**発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまでは出席停止になります。**



インフルエンザの場合（例：3日目に解熱した場合、4日目に解熱した場合）

	発症日	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
3日目に解熱した場合		発熱		解熱	解熱後1日目	解熱後2日目	登校OK	
4日目に解熱した場合		発熱			解熱	解熱後1日目	解熱後2日目	登校OK

新型コロナの場合（例：4日目に症状が軽快した場合、5日目に症状が軽快した場合）

	発症日	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
4日目に症状が軽快した場合		有症状			症状軽快	症状軽快後1日目	登校OK	
5日目に症状が軽快した場合		有症状				症状軽快	症状軽快後1日目	登校OK

※今年度は様々な感染症が流行しています。出席停止になる感染症によって、停止期間が異なりますので、ご不明な場合は保健室までご連絡ください。

【問い合わせ 養護教諭 遠藤花音 電話042-487-2815】